

## 議会の動き

平成19年8月3日～平成19年11月2日

- 8・3 総務委員会
- 8・6 建設委員会
- 〃 総務委員会行政視察（～9日）
- 〃 文教厚生委員会行政視察（～9日）
- 8・17 議会運営委員会
- 〃 平成19年第2回臨時会
- 〃 建設委員会
- 〃 全員協議会
- 8・20 市民経済委員会行政視察（～22日）
- 〃 建設委員会行政視察（～22日）
- 8・23 愛知県半田市議会来市
- 8・30 総務委員会
- 〃 鹿児島県霧島市議会来市
- 8・31 文教厚生委員会
- 9・3 市民経済委員会
- 9・4 建設委員会
- 9・6 議会運営委員会
- 9・10 平成19年第3回定例会（議案説明）
- 9・12 平成19年第3回定例会（一般質問）
- 9・13 平成19年第3回定例会（一般質問）
- 〃 議事会報委員会
- 9・14 平成19年第3回定例会（一般質問）
- 9・18 平成19年第3回定例会（一般質問）
- 〃 会派会長会議
- 9・19 文教厚生委員会
- 9・20 市民経済委員会
- 9・21 建設委員会
- 9・25 総務委員会
- 9・26 議会運営委員会
- 〃 平成19年第3回定例会（議案審議）
- 〃 建設委員会
- 〃 決算特別委員会
- 〃 議事会報委員会
- 10・1 決算特別委員会（企画・総務部）
- 10・2 決算特別委員会（生活環境部）
- 10・3 決算特別委員会（福祉部）
- 10・4 決算特別委員会（産業部）
- 10・5 決算特別委員会（建設・都市・下水道部）
- 10・9 決算特別委員会（教育委員会）
- 10・10 決算特別委員会（消防局）  
（水道局 質疑、採決）
- 10・11 決算特別委員会（総括質疑、採決）
- 10・16 兵庫県尼崎市議会来市
- 〃 香川県綾川町議会来市
- 10・17 全員協議会
- 10・23 議事会報委員会行政視察（～24日）
- 10・24 北海道紋別市議会来市
- 10・29 埼玉県久喜市議会来市
- 10・30 建設委員会
- 10・31 愛知県東海市議会来市
- 11・1 広島県呉市議会来市
- 11・2 議事会報委員会

## 市民の声

●黒瀬町丸山

川元政信 かわもとまこと

戦後の廃虚から驚異的な発展を遂げ、今日私たちが恵まれた生活を送れるのは、尊い命をお国のために捧げられた多数の戦死者がおられたからだと思う。戦後62年が経過した今日では戦後生まれの人々がほとんどを占め、戦争のことが忘れられようとしています。今でも、ひよつとして帰ってくるのではないかと夫、兄、弟を待ち続けている遺族や、仏壇に陰膳をし、毎日お参りしながら「あの戦争さえなかったら」と泣いておられる遺族もあります。戦争中は人に言えない苦労が山ほどありました。

私たちも遺族の皆さんのご苦労

や戦争の歴史と真実を、21世紀を担う若い世代に正しく伝える責務があります。

最後に、戦没者の御霊のところに安らかならんことをお祈り申し上げます。

合掌

●志和町志和堀

佐々木勉吉 ささきまこと

議員の皆様が市民の代弁者として懸命に仕事をして下さっていることに感謝しているが、この上は市政から国政に風を吹かせてほしい。それは戦後体制からの脱却に努力する願いである。

戦後、私たちは物の豊かさを手にしたが、倫理道徳・伝統文化・日本人としての誇り・社会規範の多くを失った。戦後体制からの脱却を旗印に登場した安倍内閣は歴

代内閣が成し得なかった憲法改正のための国民投票法、教育基本法、防衛庁の省格上げを成し遂げ、美しい国づくりに取りかかった。私はこの安倍内閣の国家観に共鳴し大きな期待を寄せていたので、退陣は残念で仕方がない。

後継内閣では生活問題の中に逃げ込んでいるように見える。生活の安定は政治のかなめであることは言うまでもないが、国に安定がなければ生活の保障はない。明確な国家像・人間像・国家路線がなければ漂流する船に等しい。戦後体制からの脱却なくして美しい国づくりはできないと思う。

美しい国づくりのために、議員諸先生のリーダーシップのもと、地方から風を起こして中央に吹かせる努力をしたい。

### ■皆さんから出された陳情

▽核兵器廃絶・恒久平和実現のための要請書

▽2007年原水爆禁止国民平和実行進への協力を求める要請書

▽保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書採択を求める陳情

▽市街化区域に隣接する市街化調整区域内の賃貸集合住宅の下水道接続を求める陳情書

▽後期高齢者医療制度に関する要望書

